

山梨

※2026年春実施の全国公立高校入試情報は、2025年12月9日現在によるものです。

1. 日程

[前期募集]

○面接等

1/29・30

○内定通知

2/6

[後期募集]

●学力検査(・面接)

3/4(・5)

○合格発表

3/12

※追検査 3/10

2. 学力検査

[後期募集]

国語：55分・100点

数学：45分・100点

英語：45分・100点

理科：45分・100点

社会：45分・100点

<500点満点>

※一部で傾斜配点を実施。→「備考」参照。

○英語聞き取りあり

○国語課題作文あり(例年)

3. 調査書

[評定の記載方法]

○1年…5段階(絶対評価)

○2年…5段階(絶対評価)

○3年…5段階(絶対評価)

[調査書点の算出方法]

■前期募集

9教科×5段階×3年=135点

各校が、検査の得点と合計して100点となるように独自に設定している(「前期募集選抜方法等一覧」)。20点~60点に換算。高校により、各学年の比率を変えたり、特定教科

の比重を重くしたりするなどの傾斜配点あり。

■後期募集

3学年×5教科×5段階×2倍=150点

3学年×4教科(学力検査不実施教科)×5段階×3倍=180点

<330点満点>

※「特別活動の記録」等について、各高校が30段階で評定する。

4. 合否判定

[調査書と学力検査の比重]

同等

[判定方法]

調査書点(評定合計)等の調査書の記録、学力検査の成績により総合判定する。

第2希望に関する選抜は、以下の2段階で行われる。

①定員の90%は、その学科を第1希望とする者の中から選抜。(第1希望者が90%に達しない場合は、達しない数を第2希望者から選抜。)

②残りの10%は、①でもれた者と、その学科を第2希望とする者の中から差をつけずに選抜。

5. 推薦入学等

■前期募集

全高校・全学科で実施。

志願理由書と確約書を提出。

[検査内容]

面接、《特色適性検査、特技、個性表現のいずれか(複数可)》

[定員に対する比率]

○専門教育学科(理数科、文理科、英語理数科、探究科)、普通科…40%以内

○職業に関する学科、総合学科…50%以内

※以下の高校は、「学習活動を重視する条件」、「スポーツ・部活動を重視する条件」等の条件を定めて、全国募集する。

北杜、韮崎、甲府工業、巨摩、笛吹、日川、都留、都留興譲館、甲府商業

6. 備考

後期募集は、一般選抜(学力検査と調査書による選抜)と特別選抜(学力検査と面接による選抜)で実施される。

特別選抜…中学校を翌年3月に卒業・修了見込みの、県内に住所があるか県内の中学校に在籍する者で、長期欠席者等に該当し、中学校長が出願を認める者を対象とする選抜。

普通科、専門教育学科、総合学科、職業に関する学科の2学科以上が設置されている場合、以下の学科間で第2希望まで志望順位をつけることができる。

- ・普通科と専門教育学科
- ・北杜の普通科と総合学科
- ・青洲の各学科

・笛吹の普通科と総合学科、食品化学科と果樹園芸科

・都留興譲館の普通科と工業科

また、職業に関する学科を志願する者は、同一校で、第2希望まで認められる。

※県境3校の募集定員の特例

北杜・身延・上野原

3校は、前期・後期それぞれに県外定員を設け、隣接都県居住者を対象に、選抜を実施する。

※追検査

新型コロナウイルス感染症・インフルエンザ等の感染症その他、やむを得ない事情により、学力検査5教科すべてまたは一部教科や面接を欠席した者で、追検査を希望する者について行われる。

※入学予定者が定員に満たない学科は、再募集を実施する。

■帰国生徒等特別措置

海外帰国生徒・移住生徒・外国籍生徒として入学検査での特別措置の適用を受けようとする者は、あらかじめ志願先高等学校長に申立書を提出し、承認を受けなければならない。

[学力検査の傾斜配点]

○甲府南・吉田の理数科、甲府東の理数コース…数・理×1.2

※白根(文理コース)・山梨(英理総合コース)は、普通科の合格発表後に希望をとり、自校で学力検査等を行ってコースの指定を決定する。